

○議会を終えて

○堺市南部丘陵における緑地保全の取組

○議会を終えて

○水道料金の減額（堺市独自事業） 1,986,000千円

目的 物価高騰等に直面する市民や事業者の経済的負担軽減

対象 給水契約者（家庭、事業者） 約35万件

内容 6か月分（令和8年2月～7月検針分）の基本料金を免除

【例】一般家庭（口径20mm以下の場合）

1か月当たり715円×6か月分＝4,290円

※一般家庭の場合、主に2か月分を1回で請求

○物価高対応子育て応援手当（国事業） 2,813,523千円

目的 物価高騰等に直面する子育て世帯を支援

対象 児童手当支給対象児童（令和7年9月30日時点）を
養育する父母等

※平成19年4月2日から令和8年3月31日までの間に
出生した児童（約13万人）が対象

内容 こども一人当たり 20,000円の支給

○堺市南部丘陵における緑地保全の取組

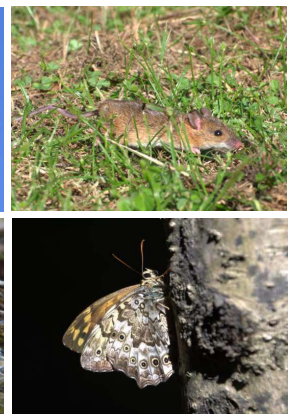
南部丘陵



堺市内で唯一豊かな里山環境が残された貴重なエリア

市街地近郊にありながら優れた里地里山の風景を保つ

石津川水系の水源であり多様な生態系を有する



平成18年

堺自然ふれあいの森開園（「森の学校」をテーマ）

平成27年

緑地保全プロモーション活動（堺の森活等）の開始

令和7年

堺自然ふれあいの森の取組が
第45回緑の都市賞「国土交通大臣賞」を受賞



堺自然ふれあいの森の開園

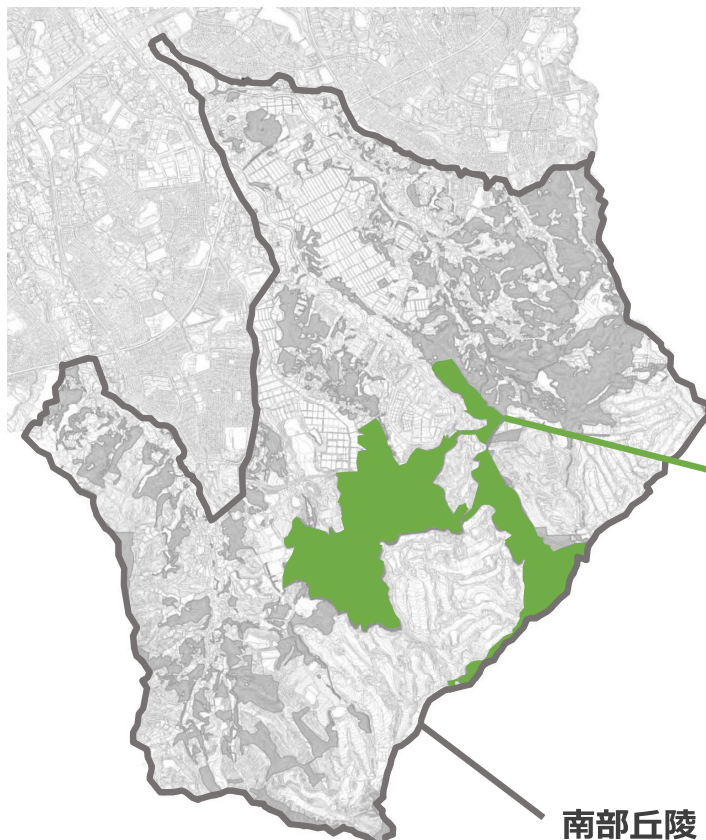


堺の森活



自然体験プログラム

堺市南部丘陵における緑地の保全に関する条例（案）



目的

里地里山の豊かな風景と
自然環境を育み保全する

保全優先地区

特に保全を優先すべき
地区として指定（約160ha）

南部丘陵（約1,600ha）

市の緑地保全の取組



新たな担い手育成の推進
緑地保全の活動エリアの拡大

多様な主体との連携・協力



企業連携・市民参加の促進
大学研究フィールドの受入強化

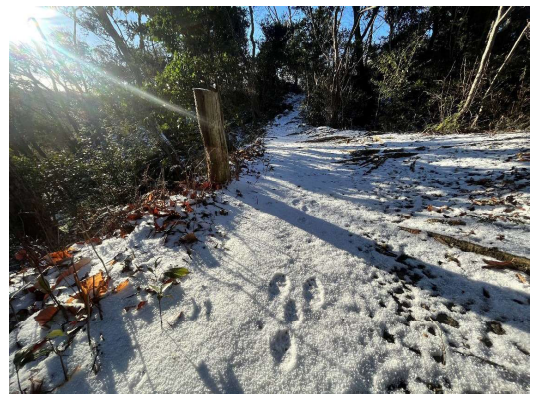
南部丘陵の豊かな自然環境を次世代に継承

堺自然ふれあいの森 自然体験

堺自然ふれあいの森ウォークラリー

開催 1月4日～3月29日

内容 生き物観察をしながら
チェックポイントを巡る



里地里山を身近に感じる体験

開催 季節に応じて随時

内容 野鳥観察
昆虫観察など

